

おとなはなぜ

にげないのか?!



※ナーパイとは
古くから城辺町に伝わる
津波よけのお祭りです。

おとな達は
なぜにげないのか?

時はすぎ、二〇〇二年。
津波けいほうが発令
しかし、島人達は、
津波の見学に……。

およそ二百年前、
宮古島を
高さ三〇mとも
いわれる
大津波がおそった。
この時の被害を
後世に伝えるべく
「ナーパイ」※
がはじまった。



宮古島の災害というと、みなさんは台風のことを思い出されるところと思いますが、実は、過去にさかのぼると地震や津波で大きな被害を受けているんです。そんな「いつおきるかわからない」災害について、子供たちの出し物や「ナーパイ」を見ながら、専門家の先生もまじえてみんなどで考えてみませんか。

とき

平成十九年

十一月九日（金曜日）

十八時～二十時ぐらいまで

ところ

宮古島市

中央公民館研修室

（宮古島市平良字下里三一五）

定員

五十名くらい
（直接会場へお越し下さい）

参加費

無料です！

お茶・軽食を楽しみながら、
専門家の先生と気軽に
「ぼうさい」について
話してみましよう！

話題提供者
片田敏孝
先生

工学博士
群馬大学大学院 教授



内閣府や各地の防災の委員をつとめ、同時に全国各地を歩いて、「なぜ、人は災害の時に逃げないのか」「どうやって被害を減らしたらいいんだろうか」などのことを、地元のみなさんと一緒に考えられている先生です。

一、砂川地区
子どもたちの
アトラクション
一、ナーパイの
映像上映
一、片田先生と
島のぼうさい
話について
話しい



一「ぼうさいカフェ」とは一

日ごろは防災にあまり関心のない方々に、気軽な気持ちで災害や防災に関する知識にふれてもらい、できることから行動を起こしてもらうことを目的として開催しております。今年度は宮古島を含む全国10カ所で開催する予定です。

参加者には、ぼうさいカフェならではのプレゼントを用意しています。ぜひ、遊びにきてくださいね！

【主催】内閣府、宮古島市、防災推進協議会 【後援】宮古支庁

<http://bousai-cafe.jp/>

【協力】社団法人 宮古観光協会、社団法人 宮古青年会議所、宮古テレビ株式会社、宮古島海上保安署、宮古島漁業協同組合、宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち、宮古島市消防本部、宮古島地方気象台

【問合せ先】宮古島市 総務部・総務課 防災危機管理係 TEL0980-72-1277

ぼうさいカフェ事務局（日本ミクニヤ株式会社）TEL044-822-3928

（五十音順）